



STOP! 介護崩壊 介護ウェブ推進ニュース — 介護ウェブの “Big Wave” をおこそう! —

「介護の日」全国一斉行動に引き続き、宣伝・署名行動を強化しよう!

「介護の日」全国一斉行動 千葉駅頭で8人が駅宣デビュー! (千葉) 職員が「楽しい」と元気を出して行動する姿が印象的

11月11日「介護の日」15時半～16時半の1時間、千葉駅頭で全日本民医連「介護改善ビラ」350枚配布、新署名103筆を集めました。

職員は介護事業所を中心に県連事務局も含め25名が参加しました。8人がハンドマイクで訴えをしましたが、自分で原稿を書いて訴える介護福祉士もいました。若いグループホームの管理者やケアマネジャー、施設の介護福祉士も次々とマイクを持って訴え、駅宣デビューを果たしました。



署名は年配の方だけでなく、若い男性や高校生も多く書いてくれ、宣伝をしている職員もびっくりでした。チラシの受け取りもよく、職員が「楽しい」と元気を出して行動する姿が印象的でした。写真は、マイクで訴えているのはグループホームの管理者の松木さん、署名を訴えているのが松木さんとケアマネジャーの丸山さん。最後に集合写真を撮りました。今日(11月12日)も3者協の取り組みとして船橋駅で15時～16時半まで介護の宣伝・署名行動を行います。

(2008.11.12 千葉民医連 加藤久美さんより)



介護の日「長野県民のつどい」は2000名を越える参加者（長野） 会場前で民医連事業所の職員15名が宣伝行動

介護の日「長野県民のつどい」は2000名を越える参加者でした。つどいの会場入り口で、つどいに参加した民医連事業所の職員15名が、12月7日の「介護保険を改善する県民集会」のチラシの配布と署名の協力を呼びかけました。寒い中での宣伝行動でしたが、若い介護職員も元気に取り組んでいました。集会では、村井長野県知事の発言、舩添厚生労働大臣もビデオレターで登場。パネルディスカッションでは、介護報酬の3%の増ではとても不十分という発言が飛び交い、司会の県社協の会長もそのとおりとまとめていました。（2008.11.11 長野民医連 塩原秀治さんより）



お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp